

令和5年度沖縄県平和創造の森公園指定管理者制度運用委員会における  
モニタリングの検証結果について（令和4年度実績分）

1. 施設名：沖縄県平和創造の森公園
2. 開催日時：令和5年7月19日（水）13:30～16:00
3. 開催場所：沖縄県庁6階第1特別会議室
4. 出席者：委員4人中4人出席  
（会長）張本 文明（沖縄県立芸術大学）  
（委員）新田 慶子（一般社団法人沖縄県中小企業診断士協会）  
（委員）樋口 純一郎（株式会社トロピカル・グリーン設計）  
（委員）橋田 知弥子（社会福祉法人たまん福祉会 こども発達支援センター コイク）  
（事務局）與那嶺 正人、仲村 夕子、島袋 恵一、宮城 悠  
（前指定管理者）金城 敏、渡嘉敷 通世（沖縄県森林組合連合会）
5. 検証事項  
沖縄県平和創造の森公園の令和4年度実績に係るモニタリングの実施結果
6. 検証内容
  - (1) モニタリングは適正に行われているか。
  - (2) 指定管理者に対する県の指導・助言は適切に行われているか。
  - (3) 利用者アンケートや苦情に対する指定管理者や県の対応は適切に行われているか。
7. 検証方法
  - (1) 事務局によるモニタリングの実施結果の報告
  - (2) 委員からの質疑・意見
8. 検証結果
  - (1) 維持管理業務及びサービスの質について現状の水準を確保しつつ、更なる向上に努めるよう、指定管理者に対して指導・助言を行うこと。
  - (2) 利用者数の目標値達成に向けて、集客に繋がる取組を強化するよう、指定管理者に対して指導・助言を行うこと。
  - (3) 収益率の向上に向けて、多目的広場及び広場休憩所の稼働率の改善に取り組むよう、指定管理者に対して指導・助言を行うこと。
  - (4) 利用者からの意見や要望を適切に把握するため、アンケート回答数を十分に確保するための具体的措置を講じるよう、指定管理者に対して指導・助言を行うこと。

## 9. 主な質疑・意見

- (1) 開園時間を早めることについて検討すること。
- (2) 園内の植物管理を適切に実施すること。  
(池のホテイアオイの除去、クロマダラソテツシジミの防除、防風ネットの撤去)
- (3) 公園の魅力である豊かな自然や植物を SNS で積極的に PR した方がよい。  
(例：サキシマスオウノキの実、セミ取りの様子等)
- (4) 携帯電話の電波が入らない場所があるため、不便である。
- (5) 糸満市の指定緊急避難場所であることを踏まえ、市・県・指定管理者の役割分担を明確にした方がよい。
- (6) 公園のパンフレットは糸満市内の学校だけでなく、市外の学校にも配布した方がよい。
- (7) 稼働率が低いシャワー室について、稼働停止も含めて今後の方向性を検討した方がよい。
- (8) 維持管理業務の効率化に向けて外部委託も検討した方がよい。
- (9) 利用者アンケートの回答件数を増やすため、取得方法を検討した方がよい。
- (10) 利用者アンケートを分析し、施設修繕等の優先順位を検討した方がよい。
- (11) ホームページや SNS は、インサイト分析を行ったうえで改善した方がよい。
- (12) 参加者数の少ない自主事業は、収入とコストのバランスを考慮して実施方法等を検討した方がよい。(例：同様のイベントを繰り返し開催する等)

## 10. 会議の公開状況：公開